

■ 採択企業3社の取組み

社名：株式会社 Z-Works

所在地：東京都新宿区下落合 4-21-19 目白 LK ビル 7F

代表：代表取締役共同経営者 小川 誠、代表取締役共同経営者 高橋 達也

会社サイト URL：<http://www.z-works.co.jp/>

東京電力グループ連携パートナー：東京電力パワーグリッド株式会社

取組み内容と今後の展望：

高齢化社会に向けた介護予防を目的に、介護予防・自立支援ヘルスケアプラットフォームの構築を目指す。宅内にセンサーを導入し日々の様子を事前に察知。プログラム内では社員宅でのテストを重ねてきたが、今後は高齢者宅や世帯数を増やした実証実験や事業者へ向けた営業を予定。

社名：株式会社シード

所在地：愛知県名古屋西区牛島町 6-1 ルーセントタワー40階

代表：代表取締役 吉川 幸孝

会社サイト URL：<http://seed.nagoya/>

東京電力グループ連携パートナー：東京電力パワーグリッド株式会社

取組み内容と今後の展望：

「EV を当たり前、どこに行っても充電できる快適な街を実現する」世界を目指す。プログラム期間中は、両社にて方向性の確定や実証実験の場を構築することに注力し、駐車場オーナーやメーカーへの提案を実施。今後は、EV 充電器を設置した実証実験地で実験を重ねていく。

社名：ノバルス株式会社

所在地：東京都千代田区神田錦町 1-21 大手町モダンビルディング 3F

代表：代表取締役 岡部 顕宏

会社サイト URL：<http://novars.jp/>

東京電力グループ連携パートナー：東京電力エナジーパートナー株式会社

取組み内容と今後の展望：

一人暮らしの高齢者など”さりげなく”見守りすることをベースとした安否確認ソリューションを検討中。IoT 乾電池の性質を活かした「見守り電池」として、電池駆動の家庭内機器からの情報を得ることで、より詳細な行動を把握することが可能。これまで実証実験を行ってきたが、今後はさらにテストを重ねて課題をクリアにしていくとともに、「TEPCO スマートホーム（遠くても安心プラン）」との連携による厚みあるサービス提供を目指す。

■ 受賞の様子



写真左側：ノバルス株式会社 代表取締役 岡部 顕宏

写真右側：東京電力ホールディングス株式会社 新成長タスクフォース事務局長 山口 浩一

